



Share happiness with

「各地に行かなくても日本三大桜が見られる公園を造りたかった。」
そう話すのは天平の丘公園の造園に携わる大橋久也さん。春には日本三大桜である福島県「三春滝桜」、山梨県「山高神代桜」、岐阜県「根尾谷淡墨桜」の子孫樹が美しい姿を見せてくれます。「ここは文化財の指定を受けているから土を掘らず盛り土をして植樹しているんだよ。」40年前にスタートした桜の植樹は下野市の理解と地元の方の協力があってこそ、大橋さん。今では約470本の様々な桜を長期間楽しむことができます。大橋さんの目標は「四季折々楽しめる公園にしていきたい。」これからの天平の丘公園が楽しみです。

日本三大桜を見ることができる天平の丘公園



—淡墨桜、神代桜、滝桜、石割桜に八重桜—

桜の競演を造りあげ 人々を魅了する



桜を管理している栃木県造園建設緑生協会の副会長である大橋さんは桜が大好き。

様々な種類の桜が咲き誇り、長い期間楽しめます。



下野市
第40回天平の花まつり
③3/20(水)~5/6(月・休) ●下野市国分寺993-1(天平の丘公園) ●電車:JR小金井駅からタクシー約10分 / 車:栃木ICから約30分または壬生ICから約20分 ●0285-39-6900(下野市観光協会)

こちらもオススメ

下野市 でん、びくにつく てーぶるす
10 picnic tables

2018年オープンしたデリカカフェ。和イタリアンの惣菜を選んでオリジナル弁当を作りましょう。公園内や古民家シェアスペース「夜明け前」で楽しいランチをどうぞ。

●下野市国分寺821-1(天平の丘公園内) ●電車:JR小金井駅からタクシー約10分 / 車:栃木ICから約30分または壬生ICから約20分 ●0285-38-8199



大橋久也副会長が知事表彰に輝く (7月20日 県公館)

平成17年度国土交通Day・建設事業関係功労者として



平成17年度国土交通Dayにちなみ、社団法人栃木県造園建設業協会副会長で株式会社竹葉建設（下都賀郡国分寺町／一般土木・総合造園業）代表取締役の大橋久也氏が、7月20日、県公館において『栃木県建設事業関係功労者』として知事表彰された。

この表彰は、建設事業の発展・向上に資することを目的に毎年度知事表彰されるもので、今年度は建設事業関係功労者6名、優良建設工事

業者33社が受彰した。

大橋氏は昭和16年12月12日生まれ、63歳。昭和34年3月に栃木県立小山高等学校農業科を卒業後、昭和48年3月に竹葉造園を創業。昭和57年7月、株式会社竹葉造園に組織変更、代表取締役役に就任。平成15年4月、株式会社竹葉建設に社名変更。平成11年度より協会理事、平成13年度より副会長をつとめる。

また、優良建設工事部門で、宇都宮市の大幹建設株式会社、山本建設株式会社、渡辺建設株式会社の協会員3社が知事表彰された。



福田富一知事(右)から表彰状を受ける大橋氏(左)

《 表 彰 》

■大橋久也氏が国土交通大臣表彰に輝く



昭和34年3月、県立小山高校を卒業。家業の農業を継ぐ傍ら、地域の同志と花木部会を設立して同部会長をつとめた。

昭和48年3月、竹葉造園を創業。同57年7月、

株式会社竹葉造園に組織変更し、代表取締役就任。平成15年4月、社名を株式会社竹葉建設に変更した。今年5月、同社取締役会長。

同氏は『桜』に造詣が深く、「今ある自分は桜に育られた」と言う。現在、(一社)栃木県造園建設業協会副会長、(一社)栃木労働基準協会理事、下野市造園建設業協同組合理事長。受賞歴は、平成13年県公園事務所長表彰、同17年県知事表彰、同25年県労働基準協会連合会安全功績賞、同26年県知事表彰。下野市柴在住。

下野市 発行『広報しもつけ』2016年9月号 掲載

国土交通大臣表彰

建設事業関係功労者

栃木県造園建設業協会副会長で(株)竹葉建設取締役会長の大橋久也氏が、平成28年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞しました。

都市計画事業で多年にわたり精励するとともに、関係団体の役員として業界の発展に寄与したことが認められ受賞しました。栃木県からは5人が受賞し、7月11日に国土交通省にて授賞式が行われました。おめでとうございます。

